



学校説明会開催！

第1回

10.19_日

第2回

11.15_土

第3回

12.7_日

いずれも9:30～11:30(受付は9:00～)

お申し込みはWEBフォームよりお願い致します。

小学生向け

中学生向け

第1回
10月19日(日)



https://seed.software/public/shugakukan_jr/6add2f5bec

第2回
11月15日(土)



https://seed.software/public/shugakukan_jr/3724fc4983

第3回
12月7日(日)



https://seed.software/public/shugakukan_jr/84e578190d



<https://seed.software/public/shugakukan/eee2087fce>



<https://seed.software/public/shugakukan/82b15d932a>



<https://seed.software/public/shugakukan/a5f93e3368>

✓ お申し込みは必ず **各開催日の2日前** までをお願い致します。

- ドメイン指定受信(受信拒否等)をされている方は「sasawaki@shugakukan.jp」からのメールを受信可能に設定してください。
- 受付完了メールが届かない場合は迷惑メールフォルダに手続き用のメールが届いていないかご確認ください。

※お申し込みの際にご提供いただいた個人情報については、学校情報の提供以外の目的では利用致しません。 ※駐車場は体育館・校舎周辺にご用意しています。



アクセス

- ・「修学館前」バス停 徒歩1分
- ・「護国神社前」バス停 徒歩7分
- ・「鹿児島中央駅」から自転車で約10分

お問い合わせ



学校法人 津曲学園

鹿児島修学館 中学校・高等学校

KAGOSHIMA SHUGAKUKAN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

〒890-0023 鹿児島市永吉二丁目9番1号

TEL.099-258-2211

MAIL. info@shugakukan.jp

www.shugakukan.ed.jp/

フクフク学 す」曲

みんなが学ぶことの楽しさを知り、
学び続ける力を身につける学校



学校法人 津曲学園

鹿児島修学館 中学校・高等学校

KAGOSHIMA SHUGAKUKAN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

ワクワク学 び曲

Wakuwakugaku no
Susume
Kagoshima
Shugakukan 2026



学校教育目標

みんなが学ぶことの楽しさを知り、 学び続ける力を身につける

みなさんはどのようなときにワクワクしますか？
どのようなことに「学ぶことの楽しさ」を感じますか？

今の小中学生が生きていくこれから100年ほどの世界で
必要とされる「学び続ける力」とはどのようなものでしょうか？
それらの力を身につけるにはどうすればよいでしょうか？

「みんなが」本当にこの目標を実現するには何が必要でしょうか？

鹿児島修学館は学校教育目標実現のため、
このようなことを考え続けています。
約160の国や地域の学校で導入され、
世界中で高い評価と信頼を集めている国際バカロレア教育を導入したのもそのためです。

どうすれば「みんなが学ぶことの楽しさを知り、学び続ける力を身につける」ことができるでしょうか？
いっしょに考え、実現していきませんか？





国際バカロレア (IB)

International Baccalaureate



ib Middle Years Programme



九州初！^{※1} グローバル教育として、世界約160ヶ国で導入されている 国際バカロレア中等教育プログラム(MYP)認定校！ 国際的に通用する人材育成を目指します。

※1)学校教育基本法第一条校として

国際バカロレア(IB)とは

国際バカロレアとは、国際バカロレア機構(本部ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムです。国際バカロレア(IB:International Baccalaureate)は、1968年、チャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、世界の複雑さを理解して、そのことに対処できる生徒を育成し、生徒に対し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキル

を身につけさせるとともに、国際的に通用する大学入学資格(国際バカロレア資格)を与え、大学進学へのルートを確認することを目的として設置されました。現在、認定校に対する共通カリキュラムの作成や、世界共通の国際バカロレア試験、国際バカロレア資格の授与等を実施しています。

修学館とIBプログラムについて

国際バカロレアにはグローバル化に対応できるスキルを身につけた人材を育成するため、生徒の年齢に応じて、PYP(3~12歳対象)、MYP(11~16歳対象)、DP^{※2}(16~19歳対象)などの教育プログラムがあります。修学館では、11~16歳を対象としたMYP(Middle Years

Programme)を中学1年から高校1年まで受講します。MYPでの学習は、所定のカリキュラムを2年間履修した上で最終試験で所定の成績を収めると、国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)が取得可能なDP(Diploma Programme)につながります。

※2)修学館は現在、MYPの認定校、DPの関心校です。DPの導入時期については未定です。



学び方を学ぶ

MYPでは、プログラム全体を通して「学び方を学ぶ」ことを大切にしています。概念的な理解、グローバルな文脈、教科を超えた学び(学際的単元)、そしてATL(Approaches to Learning)スキルなど、さまざまな仕掛けを通じて、生徒は自らの学びを主体的に深めていきます。

◆ MYPについては詳しくはこちらをご覧ください ▶



IBコンソーシアム
WEBサイト



探究を基盤とした授業

MYPでは、探究を基盤とした学びを重視しています。たとえば理科の授業では、グループでの実験に加えて個人実験を行うこともあり、生徒一人ひとりが自分で立てた実験計画に基づいて主体的に探究を進めます。こうした取り組みは理科に限らず、他の教科でも展開されており、「自分がやりたいこと」に真剣に向き合える探究の機会が豊富に用意されています。



鹿児島修学館中学校・高等学校はユネスコの理念を学校現場で実践するために1953年に発足した「ASPnet (Associated-Schools Network)」の加盟校です。日本では、ASPnetへの加盟が承認された学校を、「ユネスコスクール」と呼んでいます。

◎ユネスコスクールの詳細はこちらから確認いただけます ▶ <https://www.unesco-school.mext.go.jp/>



探究活動

Exploration Activities



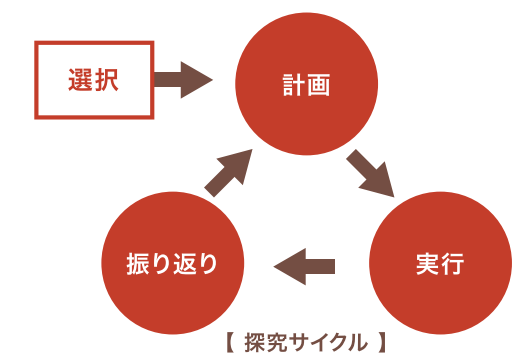
自己の興味や関心に基づいて「問い」を立て、探究する修学館の探究活動。 探究の過程で、課題発見力・課題解決力・自己理解が育まれます。

修学館の探究活動では、生徒一人ひとりが将来を見据えた興味・関心や進路希望に基づいて自由にテーマを設定し、自ら問いを立てて主体的に探究を進めます。中学・高校ともに週1時間の「探究の時間」があり、意見交換や教員のアドバイスの収集・整理、研究計画書の作成、論文執筆などを通して、こたえのない課題に向き合いながら学びを深めていきます。教科学習とのつながりの中で学ぶことの楽しさを

実感し、探究のサイクルを体験することで、課題発見力・課題解決力・自己理解が育まれ、将来も学び続ける力が養われます。生徒一人ひとりが異なるテーマに取り組むこのスタイルは、県内でも有数の実践であり、最終的には「中高生探究コンテスト」や「高校生国際シンポジウム」、「高校生ビジネスプラン・グランプリ」、「高校生よかアイデア課題研究発表大会」などへの参加を目指します。



修学館の探究活動について



生徒一人ひとりが興味・関心や進路希望に基づいて設定したテーマの例

◆音楽療法における楽器の有効性 ◆ペットと自然災害 ◆飛行機の構造 ◆発展途上国の医療 ◆文化祭での携帯使用効果 ◆日本の金融教育の現状 ◆空き家問題 ◆声についての研究 ◆バスケットボールにおける怪我について ◆心理学とコミュニケーション ◆鹿児島県の人口と観光業の関係について ◆小学生時代の環境による自己形成の成長について ◆市販薬乱用による薬物依存 ◆公民館を中心とした未来づくり ◆AIは今後どのように進化するのか ◆臓器移植の日本の現状 ◆交番が地域にもたらす心理的影響 ◆ムスリム中高生が直面する課題とその解決策 ◆リーダーシップの定義について ◆“アレルギーフリー”を広め、需要を増やすには ◆スマート農業に向けたIoTの活用 ◆避難所での生活音を抑えるために ◆子どもの生活習慣の乱れの現状とその改善方法 など

※高校1年生では、MYPの集大成として「Personal Project」に取り組みます。

発表の場は校内にとどまらず、校外にも広がっています。
多くの先輩が、地域や全国で活躍しています。

最近のおもな実績

【マイナビキャリア甲子園/全国大会準決勝進出】

・櫻井 智佳/上山 宝晟(高1)「河合塾マナビス お悩み相談ラジオのご提案」

【第10回高校生国際シンポジウム/書類審査通過によるポスター発表】※主催：一般社団法人Glocal Academy 研究要綱

・中原 愛子(高2)「食物アレルギー フリー食が旅館経営へ与える影響」 ・瀬川 和華(高2)「10代の予期せぬ妊娠・出産における支援を乳児死亡防止につなげるために」

【高校生ボランティアアワード2025/全国大会出場】

・堀之内 柚嬉(高2)、平田 夢乃(高2)、町田 あおい(高1)、田中 咲衣(中2) 活動テーマ「灰とともに生きる」

【世界遺産xSDGsチャレンジ!小論文部門/最優秀賞】

・池畑 まり(高2)「世界遺産再生と地域社会のつながり」



キャリア教育

Career Education



生徒一人ひとりの想いや進路のかたちに寄り添いながら、 社会に必要なキャリア発達と進路実現を丁寧に支援しています。

修学館では、生徒一人ひとりが社会で自立し、自分らしく生きる力を育む「キャリア教育」に力を入れています。文部科学省『キャリア教育の手引き』に基づき、学校教育を通して育成すべき重要な力として、以下の4つの「基礎的・汎用的能力」を位置づけています。【1】人間関係形成・社会形成能力（他者と協働し、新たな価値を生み出す力）、【2】自己理解・自己管理能力（自分を理解し、自ら

進んで行動しようとする力）、【3】課題対応能力（課題を発見し、分析・解決していく力）、【4】キャリアプランニング能力（自分の将来を構想し、主体的に進路を選択する力）。本校では、日々の授業や探究活動、学校行事、進路指導などを通じて、これらの力の育成を図り、生徒一人ひとりのキャリア発達と進路実現を丁寧に支援しています。



対話でひらく、一人ひとりのキャリア

生徒・保護者・教員・外部講師など、多様な立場の人との対話を通じて、さまざまな価値観や考え方にふれる学びの機会を用意しています。こうした対話を重ねる中で、自分だけでは気づけなかった視点にも触れながら、キャリアについての考えを深めていきます。「リアルしごとびと」やキャリアカウンセラーによる「学びみらいPASS解説会」、進路グループワーク、三者面談などを通して、自らの未来を主体的に描く力を育みます。



世界を見て、自分を知る

中学生・高校生を問わず、夏休みや春休みを利用して海外での短期留学やホームステイに挑戦する生徒が少なくありません。現地での経験は、文化や価値観の違いを知る貴重な機会となり、帰国後は体験を仲間と共有することで、自分自身の考え方やこれからの生き方について、より深く考えるきっかけへとつながっていきます。

「自分で選び、自分を育てる」 修学館の多彩な学びの場



修学館では、学習支援や特別講座に参加できる「放課後学びの場」、生徒が計画を立てて教員と交渉する「申請型課外」、自分で選んで参加する「選択制朝課外」など、多様な課外学習の場を提供しています。もちろん、すべて希望制。自ら学びを選択し、計画的に取り組む機会を増やしています。

「放課後学びの場」特別講座の例

- ◆ 医学部入試セミナー（講師：富士学院、メディカルラボ） ◆ スタディサプリ講座（講師：リクルート） ◆ 理系講座（講師：第一工科大学） ◆ 大学説明会（講師：各大学の担当者 ※明治大学や近畿大学、福岡大学など）
- ◆ 防衛大・防衛医大説明会（講師：自衛隊）

6年間のロードマップ

6 year Roadmap

Career Exploration Program



発展期

～進路実現期～

【高校2年～高校3年】



これまでの学びをさらに 明確になったキャリアの

発展期は、これまでの学びをさらに深め、自らの課題に挑戦しながら力を伸ばす時期。キャリアの方向性を定め、進路実現に向けて必要な力を高めて志望大学合格を目指します。



CXP Career Exploration Program
キャリア探究プログラム

深化させ個別の課題に挑戦しながら力を伸ばし、 道筋に向けて志望大学合格を目指します。

主な取り組み

高校2年

- ◎ 進路実現プロジェクト
- ◎ 課題研究
- ◎ 生徒会活動
- ◎ 海外修学旅行

高校3年

- ◎ 進路実現プロジェクト
- ◎ 小論文対策
- ◎ 一般選抜対策
- ◎ 総合型選抜・学校推薦対策

※詳細は15-16Pをご覧ください。



International Baccalaureate MYP



充実期

～進路選択期～

【中学3年～高校1年】



基礎期で培った力を土台に、教 自分の進路やキャリアの方向性

充実期では、基礎期で培った力をもとに、教科学習や探究活動にじっくり取り組む時期。進路について深く考え始め、自分の進路やキャリアの方向性を見出していきます。



国際バカロレア中等教育プログラム(MYP)対象

科学習や探究活動にじっくり取り組みながら、 を見定めます。

主な取り組み

中学3年

- ◎ MYP授業
- ◎ プレPP
- ◎ CE
- ◎ 県外宿泊体験学習

高校1年

- ◎ MYP授業
- ◎ PP
- ◎ CE
- ◎ 科目選択

※詳細は13-14Pをご覧ください。



International Baccalaureate MYP



基礎期

～進路拡張期～

【中学1年～中学2年】



学習習慣や生活習慣、人間関係の 興味や関心を広げ、将来の可能性

基礎期は、学習習慣や生活習慣、人間関係づくりの土台を築く時期。様々なことに挑戦し、自分の興味関心を広げながら、将来の可能性を広げていきます。



国際バカロレア中等教育プログラム(MYP)対象

土台を築き、様々なことに挑戦しながら を拡張していきます。

主な取り組み

中学1年

- ◎ MYP授業
- ◎ ブチPP
- ◎ CE
- ◎ 県内宿泊体験学習

中学2年

- ◎ MYP授業
- ◎ 探究コンテスト
- ◎ CE
- ◎ 街歩きマップ作成

※詳細は11-12Pをご覧ください。





人間関係構築の促進や国際バカロレアなどの取り組みを通して 生徒一人ひとりの可能性を広げ、未来への選択肢を増やします。

修学館の学びの土台のひとつである人間関係の構築は、学生時代だけではなく、生涯続いていくもの。そこで、自分の将来やりたいことや興味のあることの発見や、自身の人間性を広げるための大切なステップとなる人間関係づくりを促進する幅広いプログラムを実施

しています。学習習慣や生活習慣、人間関係の土台を築きながら、MYPの授業や校外学習、探究コンテストなど多彩なプログラムに挑戦し、自らの興味・関心を広げて将来の可能性を大きく広げていきます。

▶ 人間関係づくり

中学1年生と2年生が学年の壁を越えて共に学ぶ『合同総学』や周囲との様々な交流を通してコミュニケーション能力や人間関係構築力を育成する『交流活動』など、修学館の6年間の学びは人間関係づくりからスタートします。



▶ 国際バカロレア(IB/MYP)授業



MYP(Middle Years Programme)の授業では、各教科の知識を習得しつつ、実社会のテーマや他教科と結びつける探究的な学びに挑戦します。MYP授業を通して、学び続けるために必要となる「学び方」を学んでいきます。



▶ 体験学習(街歩き・県内宿泊体験学習など)

体育祭や修学祭といった中高合同で取り組む学校行事以外にも、教室の外で学ぶ体験型の学習プログラムを多数実施しています。県内宿泊体験学習や街歩きのフィールドワークを通して様々な気づきや興味、目標が生まれ、将来に向けた学びの選択肢が広がります。



▶ 探究活動(プチPP、探究コンテスト)

自分の興味があることや、やりたいことをテーマに設定し、『計画』→『実行』→『振り返り』のサイクルで探究活動を行います。基礎期の間は、情報収集や他者との交流などを通して、自分の興味・関心がどこにあるのかを見つけることを大切にしています。



在校生の声



計画を立てて学び、
振り返りまでを
大切にしている学校です。

梅本 悠太郎さん(中学2年生)

小学生の時から「なぜだろう?」と思うことは自分で調べていたので、探究活動に力を入れている修学館なら自分らしく思う存分に学べると思い入学しました。入学前はとにかくチャレンジしてみることを優先していると思っていましたが、実際はしっかりと計画を立てて取り組み、その後の振り返りまでを大切にしていることがわかり、学ぶ楽しさがさらにアップしました。



先生方の手厚いサポートの
おかげで自分を高めることが
できます。

竹之下 風花さん(中学2年生)

先生方が生徒の成長を手厚くサポートしてくださるのが修学館の特徴だと思います。授業中の説明が丁寧でわかりやすく、取り残されている生徒がいないか気にかけてもらえるので、「もっと頑張ろう」という気持ちが自然と湧いてきます。考え方や視野が広がるような問いかけや出題など、自分を高めるチャンスがたくさんあるので、自ら進んで学ぶ意識を大切にしています。



MYPで学んだ知識や経験を活かしながらPPに取り組み、 様々な体験を通して将来につながる学びの方向性を選択します。

充実期は、将来の方向性を見定め、自らの進路を選択していく大切な2年間です。高校1年でMYP課程の学びが一区切りを迎え、その集大成として取り組む「パーソナルプロジェクト(PP)」が、この時期の核となります。PPでは、これまでに培ってきたスキルを活かし、自ら設定した

テーマについて主体的に探究を深めます。また、県外体験学習や「コミュニティエンゲージメント(CE)」などを通じて、多様な価値観に触れ、地域社会と関わる経験を積むことで、知見を広げながら進路選択に必要な視野を育んでいきます。

▶ プレPP/PP(Personal Project)



PPは、自分の興味・関心を出発点に、独自のテーマを探究するMYPの集大成ともいえる取り組みです。修学館では、中学3年でPPの準備にあたるプレPPに取り組み、高校1年で本格的にPPを実施。IBの授業で培ったATLスキルを応用し、主体的に探究を深めていきます。



▶ CE(Community Engagement)



CEは、教室で学んだ知識やスキルを活かして、校内外のコミュニティの課題や活動に積極的に関わる実践的な学びです。地域社会の一員としての自覚を育みながら、地域から世界へと広がる多様なコミュニティへの責任ある関わり方を考える第一歩となります。



▶ 県外体験学習

中学1年の体験学習では県内宿泊体験学習を実施しましたが、中学3年では鹿児島県外での体験学習を実施します。日頃の生活圏を離れて赴いた土地の景観や風土が知見を広め、クラスメイトと協働しながら新たな価値観を生み出す絶好の機会です。

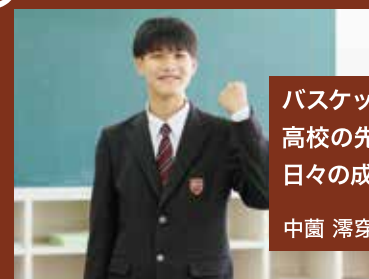


▶ 科目選択

修学館高校では、生徒が学びたい科目を学べるようにするため、高校2年生の時点での文系・理系の選択は行いません。したがって高校1年生では文理選択でなく、高2以降で学ぶ科目を選択することになります。



在校生の声



バスケットボール部で
高校の先輩方とプレーし、
日々の成長を実感しています。

中 蘭 澤 穿 さん(中学3年生)

バスケットボール部に所属し、勉強と部活動の文武両道にやりがいを感じています。修学館の部活動では中学生と高校生と一緒に練習するので、先輩方のプレーを参考にしながら、レベルアップカップという大会でベスト5プレイヤー、鹿児島北地区で優秀選手にそれぞれ選ばれました。修学館での学びとバスケットボール部での経験を活かし、将来は体育教師になるのが夢です。



ワクワクの毎日を通せる
修学館には「楽しい」が
詰まっています。

山 崎 芭 那 さん(中学3年生)

生徒全員に配付されるタブレットを使うデジタルコンテンツを駆使した最先端の授業や校内に響く楽しそうな笑い声など、修学館にはたくさんの「ワクワク」があり、学校生活がとても楽しく充実していると感じます。授業は生徒主体で進められるので、それぞれが目的を持って自分のペースで学習しているのも修学館の特徴。楽しいことがたくさん詰まっている学校です。



これまでに培った知識やスキル、主体的に学ぶ姿勢を土台に、 学び続ける力を伸ばしながら、進路実現に向けて本格的に取り組めます。

発展期は、これまでの学びを土台に、自分の力を発揮し、やりたいことの実現に向けて主体的に取り組む時期です。志望大学の選択を通して将来と真剣に向き合い、学校行事の企画・運営や課題研究での外部コンテストへの挑戦など、多様な活動に積極的に関わります。

『基礎期』『充実期』『発展期』の3段階で積み重ねた学びを活かしながら、進路実現を目指すとともに、これからも学び続ける力を育む、修学館ならではの成長のプロセスが、この時期に確かな成果として表れます。

▶ 進路実現プロジェクト

選択期では、パーソナルプロジェクト (PP) として、自分の興味・関心に基づくテーマのプロジェクトに取り組みました。発展期では、進路実現プロジェクトとして、自分の進路に必要な学びを主体的に深めます。高校3年では、志望大学の受験科目に合わせて授業科目を選択することも可能です。



▶ 課題研究

充実期に取り組んだPPをさらに深化させ、発展期では課題研究に取り組みます。授業や体験学習を通じて培ってきた『探究サイクル』を活用し、自ら設定したテーマを一層深く掘り下げていきます。研究成果はレポートとしてまとめ、外部コンテストなどにも積極的に挑戦します。



▶ 生徒会活動

体育祭や修学祭 (文化祭) といった修学館の学校行事は、生徒が主体となって行われます。その中心を担う生徒会活動では、生徒同士や教職員とディスカッションを重ねながら、これまでの体験学習や校外活動、人間関係づくりの経験を活かして企画・運営を進めます。



▶ 海外修学旅行

中学1年の県内、中学3年の県外に続き、高校2年時では、グローバルな視点を持ち行動できる力を育むため、海外への修学旅行を実施します。昨年度は台湾を訪問し、現地の高校生との交流や、現地の大学生の案内による市内探索、史跡めぐりなどを行いました。



在校生の声



自主性を重んじる修学館の校風が受け身だった私を変えてくれました。

堀之内 柚嬉さん (高校2年生)

修学館に入学して自分が成長したと感じるのは、自主的に物事へ取り組む姿勢が身についたこと。生徒の自主性を重んじる校風のおかげで、奉仕活動や興味があるコンクールを自分で探して参加するなど、受け身でいることが多かった中学時代の私からは想像もつかないほど充実感に満ちた高校生活です。この経験がいつか自分の助けになる日が必ず来ると信じています。



中学生と高校生、先輩と後輩の壁を越えた交流が盛んです。

柳元 駿叶さん (高校3年生)

修学館は他学年との交流が多く、中学生と高校生が協力して行事を運営する学校。学年に関係なく良い影響を与えたり、逆に受けたりする場面がたくさんあり、自分もたくさんの刺激を受けました。日本経済の発展のために省庁など国家の政策に参画できる職に就くのが夢なので、そうした人材を多く輩出している大学へ進学し、経済学や政治学を学ぶのが今の目標です。



2024年度 現役合格実績 (卒業生48名から抜粋)

- 九州大学 (理)

鹿児島大学 (教育・法)

明治大学 (経営・法)

中央大学 (経済)

武蔵野美術大学 (造形)

順天堂大学 (スポーツ健康科学)

岡山理科大学 (獣医)

同志社大学 (理工)

近畿大学 (文芸・産業理工)

西南学院大学 (経済)

崇城大学 (薬)

Taylor's University (Foundation of Business) / マレーシア
- 北九州市立大学 (国際環境工学)

名桜大学 (国際)

立教大学 (観光・文)

津田塾大学 (学芸)

日本大学 (芸術・商)

東洋大学 (福祉社会デザイン・法)

名古屋外国語大学 (外国語)

関西大学 (文)

京都橘大学 (救急救命)

立命館アジア太平洋大学 (アジア太平洋)

鹿児島国際大学 (国際文化・福祉社会)

直近3年間の合格実績一覧

※卒業生総数/99名 ※既卒含

国公立大学			
学校名	合格者数	学校名	合格者数
鹿児島大学	11	国際医療福祉大学	4
東京藝術大学	1	清泉女子大学	1
九州大学	2	帝京平成大学	1
名桜大学	1	成城大学	1
琉球大学	1	大正大学	1
北九州市立大学	1	中京大学	1
私立大学			
学校名	合格者数	学校名	合格者数
慶應義塾大学	2	名古屋外国語大学	1
上智大学	1	名古屋芸術大学	1
明治大学	5	南山大学	1
立教大学	2	朝日大学	1
中央大学	1	関西大学	1
東京工科大学	1	同志社大学	2
専修大学	1	立命館大学	2
順天堂大学	1	津田塾大学	3
国士舘大学	1	近畿大学	7
帝京大学	3	摂南大学	2
武蔵野美術大学	1	阪南大学	1
東京工芸大学	1	兵庫大学	1
立正大学	1	神戸学院大学	1
東洋大学	2	神戸薬科大学	4
東海大学	1	京都橘大学	1
大東文化大学	3	梅花女子大学	1
金沢工業大学	1	福山大学	4
川崎医科大学	2	岡山理科大学	1
日本大学	4	就実大学	2
		西南学院大学	2
		福岡大学	2
		福岡歯科大学	2

短期大学・専門学校			
学校名	合格者数	学校名	合格者数
久留米大学	3	鹿児島県立短期大学	1
純真学園大学	1	鹿児島医療福祉専門学校	1
筑紫学園大学	1	鹿児島第一医療リハビリ専門学校	2
九州医療科学大学	2	国際文化理容美容専門学校	1
九州看護福祉大学	1	総合学園ヒューマンアカデミー	1
九州女子大学	1	西鉄国際ビジネスカレッジ	1
九州保健福祉大学	1	福岡ビジョナリーアーツ専門学校	1
令和健康科学大学	1		
崇城大学	10		
立命館アジア太平洋大学	2		
日本文理大学	2		
長崎国際大学	2		
鹿児島純心大学	2		
志学館大学	7		
鹿児島国際大学	11		
ZEN大学	1		
Taylor's University	1		

昨年度

合格者の声

令和6年度に合格した卒業生たちが、それぞれの夢に向かってそれぞれの舞台で輝いています！



九州大学 理学部 数学科



生徒が自主的に学ぶための環境が整っているので、自分の勉強法を確立し、将来に備えることができます。

全てを教科書どおり頭に入れるのではなく、常に自分で考えながら勉強する主体的な学びは修学館の大きな特徴のひとつ。生徒一人ひとりが自分に合った方法で勉強に取り組む中で、私も高校生という枠組みにとらわれずに、大学の範囲も自ら進んで勉強しました。生徒会で体育祭を一から企画・運営し、成功に導いた経験も私の人生の糧になると思います。

中村 倫太郎さん(2024年度卒業)



武蔵野美術大学 造形学部 デザイン情報科

6年間でたくさんの壁にぶつかり、それを乗り越える度に粘り強く物事に取り組む姿勢が着実に身につきました。

修学館での6年間で、絵の制作や課題研究、応援団活動などたくさんの壁にぶつかりました。それを乗り越える度に少しずつ身についた粘り強さが今の私の支えになっています。作品づくりとは思いつきに行かないことの方が多いもの。そんな時に「最初から上手くいくなど稀なこと。気軽に粘り強くやってみよう」というマインドで向き合う強さを修学館で学びました。



大迫 七子さん(2024年度卒業)



鹿児島大学 教育学部 特別支援教育コース



物事を断片的に捉えず、客観的・多角的に分析し、思考を重ねる修学館の学びが大学で役立っています。

修学館の授業は物事を客観的かつ多角的に分析し、根拠や妥当性を評価する思考に重きを置くことが多く、断片的な捉え方をしない姿勢が自然と身につきました。そうしたクリティカルシンキングが大学でのレポート作成やグループワークの際にとっても役立っています。生徒の自主性を大切にしている学校なので、自分のやりたいことにどんどん挑戦してみましょう！

渡邊 もかさん(2024年度卒業)



立教大学 観光学部 交流文化学科

何事にもコツコツ取り組むことの大切さを学び、自分で計画を立てて行動できるようになりました。

在学中は目標にしている級の英検を取得することを視野に入れながら、英語の勉強に特に力を入れました。学習面以外でも、自分で計画を立てて行動する力や、何事にもコツコツ取り組む姿勢も修学館で身についた人生の財産だと思います。また、授業や体験学習でコミュニケーション力を伸ばせたことが、大学で良い人間関係を築く上で大いに役立っています。

大島 崇実さん(2024年度卒業)



卒業生の声

Message from graduates

★ 鹿児島大学 医学部 医学科卒業後、
現在は横浜市立大学附属市民総合医療センターに在籍



予習と復習の関係を自分の中で確立させたことで
学力の伸長と志望大学合格につながりました。

目の前にある『やるべきこと』の中で、大きなものから優先して取り組む習慣が自然と身についたと思います。難関大学の問題に対応する勉強法として、家でしっかりと予習に取り組み、授業を復習の場と位置付けることで学力伸長へとつながり、医療の道へと歩み出すことができました。

川畑 隼介さん【2018年度卒業】

修学館の課題探究を通して、多くの力が身につきました。
目標実現に向けて自信を深めることができました。

★ 明治大学 経営学部 会計学科卒業後、
現在は全日本空輸株式会社(ANA)に在籍



時間を有効に使う習慣や報連相の大切さ、環境に柔軟に対応する判断力と分析力、最後まで諦めないメンタル力など、探究活動を通して多くの力が身につきました。修学館では生徒一人ひとりに先生の目が届く少人数制のメリットを活かし、目標実現に向けた手厚いサポートが受けられますよ。

堂原 菜央さん【2020年度卒業】

★ 東京外国語大学 国際社会学部 英語科卒業後、
現在は東京大学大学院に在籍



英検や大学受験、課題研究活動において、先生方から「目標を立て、そこから逆算して日頃から何をすべきかを明確にする」ことの重要性を学びました。「こうしたい」という自分の強い気持ちを伝えれば、目標達成のために手厚い指導・支援をしてくださる先生がたくさんいる学校です！

中村 響さん【2018年度卒業】

★ 福岡大学 工学部 電子情報工学科卒業後、現在は
三菱電機ディフェンス&スペーステクノロジーズ株式会社に在籍

業務に必要な勉強が続く中で、修学館で学んだ
数学と物理が私の支えになっています。

私の業務ではプログラミングや信号処理における最先端の知識が求められるため、社会人になった今でも常に勉強が必要です。その際、中学・高校の数学と物理こそが基本であることを再認識しますし、修学館でじっくりと丁寧に学べたことが私の支えになっています。



時田 克輝さん【2018年度卒業】

★ 長崎大学 経済学部 総合経済学科卒業後、
現在は博報堂DYグループソウルダウト株式会社に在籍

少人数だからこそ一人ひとりに大切な役割が与えられ、
その経験を活かして社会で活躍することができます。



修学館は少人数制ゆえに一人に与えられる役割が多く、私も高校生徒会会長として全校生徒の前で話す機会を何度も頂き、自分の考えを的確に伝える力を養うことができました。その経験のおかげで、仕事でのプレゼンテーションでも落ち着きながら自信を持って話すことができます。

叶 悠雅さん【2020年度卒業】

★ 川崎医科大学 医学部 医学科に在籍

多様化が進む受験制度にも柔軟に対応する修学館で
自分の目指す大学・学部で全力で挑んでください。



生徒会や探究活動、そして勉強と、修学館で過ごした6年間の中で、探究活動の発表で入賞したり、自分の目指す医師像が明確になった高校2年生の時が一番印象に残っています。修学館は受験制度の多様化にしっかりと対応してくれるので、心置きなく全力で志望大学を目指してください！

山口 幸輝さん【2022年度卒業】

★ 九州大学 共創学部 に在籍



修学館での経験を活かしながら大学のレポートやグループワークに自信を持って取り組んでいます。

パソコンやタブレットで課題に取り組む習慣が修学館で身に付いていたので、大学でのレポート作成がとてもスムーズです。グループワークで意見を出したり進行することに慣れているのも修学館時代に培った経験が大きいですし、卒業後も自信を持って学んでいることに感謝しています。

平井 優衣さん【2023年度卒業】

★ 上智大学 理工学部 に在籍

卒業式で涙を流す先生を見た時、心から愛情を持って
生徒に向き合ってたのだと実感しました。

賑やかで楽しく、笑顔の絶えない修学館で、リラックスして学校生活を楽しむことができました。生徒思いの優しい先生方とは、心の距離を感じることもない素敵な関係でしたし、卒業式で涙を流す先生を見た時、心からの愛情を持って生徒に向き合ってたのだと実感しました。



前田 蒼さん【2023年度卒業】

卒業生の声

Message from graduates

★ 鹿児島大学 医学部 医学科に在籍



自分の夢に向けたベストな選択、その取り組みへと
修学館の先生方が導いてくださいます。

大学の医学部は受験も講義でも英語が必須となるため、修学館では在学中に英検準一級を取得するなど、英語の勉強に特に力を入れました。後輩の皆さんも私のように先生方に何度も何度も相談しながら、自分の夢に向けたベストな選択とそれに向けた取り組み方を見つけてください。

脇田 斗羽さん【2023年度卒業】

★ 慶應義塾大学 法学部 政治学科に在籍



学びの多様性を実現している修学館で
自分が持つ興味・関心を大切にしてください。

修学館を一言で表現するなら『学びの多様性を実現している学校』です。私自身も普段の授業や探究活動といった机上の学びと、生徒会活動や様々な課外活動の両方を通して将来のビジョンを明確にできました。生徒の興味・関心を否定せず、学びに背中を押してくれる学校ですよ！

上山 照観さん【2023年度卒業】

一年中イベントが満載です！



イベント盛りだくさん！ / 年間行事予定

※令和8年度予定

学校生活を華やかに彩る四季折々のイベントや「学校行事」をご紹介します。

生徒主体の行事が多く、みんなが楽しめます。



SUMMER | 夏 |

留学生来校 / オープンスクール / 三者面談
夏期講習(生徒企画・PP執筆・課題研究・授業など)



AUTUMN | 秋 |

修学祭(文化祭) / 県内宿泊型体験学習(中1)
海外修学旅行(高2) / 学校説明会 / 芸術鑑賞会
探究交流会 / 大学説明会



WINTER | 冬 |

リアルしごとびと / 大学説明会
修学館中学校入学試験 / 修学館高校入学試験
生徒交流活動 / 卒業式

勉強も部活動も楽しめる充実環境！



学びが進む充実施設！ / 学習環境

広々とした体育館など、充実した学習環境を整備しています。

探究活動にも集中できる！



玄関ホール



図書館



SEルーム



探究学習室



フロア毎の職員室



卓球場



自習室



大講義室



体育館



グラウンド



校訓石碑とモニュメント



テニスコート



リズム室



体育講義室



渡り廊下

制服紹介

冬服STYLE



中学校スカート



中学校ブレザー



スラックス



高等学校スカート



高等学校ブレザー

夏服STYLE



スラックス



スラックス



スカート

男子はグレンチェックのスラックス、女子はスコットランドのロキャロン社のタータンチェックのスカートで落ち着いた中に中高生らしい躍動感を感じさせます。夏服は鹿児島県の暑い夏の気候を快適に過ごせるように、スラックス、スカート共に爽やかなブルー系でまとめました。ポロシャツは吸汗・速乾性に優れた素材で、白と紺の2色から選べます。長袖シャツとブラウスをそのまま合わせてもOKです。

部活動で広がる
交流の輪！



先輩・後輩の交流も大切な経験！

部活動

修学館では、多くの生徒が勉強だけでなく
部活動にも一生懸命取り組んでいます。



先輩・後輩との思い出は
まさに青春！

体育系



男子バスケットボール



サッカー



卓球



テニス



軟式野球(中学)



硬式野球(高校)

文化系



吹奏楽



美術



調理



写真



書道



ESS



放送



文芸



科学



保護者の声

Guardians' Voices



感心するほどの成長を見せてくれる2人の姿から
先生方との固い絆と信頼を感じています。

修学館で学ぶ中で、疑問に思ったことに対して真剣に向き合い、様々な方法で調べたり、たくさんの意見に耳を傾けながら自分の考えを導き出す姿勢が身についたのは、親から見ても感心させられるほどの成長です。生徒の意見を尊重しながら、自分の思いを伝えてくださるオープンで気さくな先生方からは生徒との固い絆と信頼を感じ、とても頼もしく思います。

小関 いち乃さん(中学3年生)、小関 李一さん(中学1年生)と母・小関 道代さん

生徒の自主的な取り組みに対して、自信につながるような
真摯で丁寧な向き合い方をしてくださる学校です。

遠方からの通学なので早起きや時間の使い方など、毎日の生活で乗り越えなければならぬことに対して、自分で工夫しながら少しずつ自己管理ができるようになりました。LHRでやってみたいことを長期休みの期間中に資料にまとめて提出したところ、その内容がLHRで実施されるなど、自分の取り組みと真摯に向き合ってもらった経験も自信になっているようです。

原口 昇大さん(中学2年生)と母・原口 美知留さん



修学館の幅広い学びを通して健全な体と精神を育み、
優しくたくましく『生きる力』を身につけて欲しいです。

12歳上の兄が修学館の卒業生のため予め学校の良さを知っていたので、由規が修学館を選んでもくれたのが嬉しかったですね。経験豊富なベテランの先生が多く、落ち着いた柔らかい雰囲気が生徒たちに良い影響を与えていると思います。IBプログラムへの取り組みは教科の勉強としてだけでなく、将来のプラスになる広い学びにつながっているのも心強いです。

濱崎 由規さん(高校1年生)と母・濱崎 麻子さん

個性を活かしてくれる校風と国際バカロレアのおかげで
自ら学び、自分で探究する楽しさに夢中のようにです。

私自身も修学館の卒業生なので、私がお世話になった恩師や卒業生の方々が教員として学校にいらっしゃることに安心したと同時に、修学館のカラーが脈々と受け継がれていると感じました。娘は帰宅してから寝るまでずっと学校の話をしてくれるのですが、探究活動で自分の「好き」を探究するのが楽しくて仕方がない様子。ここからの更なる成長が楽しみです。

丸田 葵生さん(高校2年生)と母・丸田 沙生さん



自由な発想と主体性を持って学べるIBを通して、
2人が魅力的な人間へと成長しているのを嬉しく思います。

部活動や生徒会、応援団、課外活動などに積極的に参加したり、自分の意見や考えを押し通すのではなく相互理解のために冷静な話し合いができるようになるなど、2人とも大きく成長していると感じます。これからも姉妹で支え合いながら、修学館の学びを通して広い視野と寛容性を身につけ、人の痛みに寄り添える素敵な人間へと育てて欲しいですね。

児玉 花菜さん(高校3年生 ※写真右)、児玉 咲季さん(高校1年生 ※写真中)と母・児玉 奈緒さん



募集要項

令和8年度 鹿児島修学館中学校生徒募集要項

前期	▶ 1. 募集定員	第1学年 70名(男・女)
	▶ 2. 出願資格	令和8年3月小学校卒業予定者
	▶ 3. WEB出願期間	令和7年12月1日(月)から12月22日(月)まで。
	▶ 4. 検定料	12,000円 ※お支払いには、別途手数料がかかります。 支払い期間は、WEB出願登録期間と同じです。クレジットカード・コンビニ払い・Pay-easyの中から選びいただけます。
	▶ 5. 試験日	令和8年1月5日(月)
	▶ 6. 試験会場	鹿児島修学館中学校(本校会場のみ)
	▶ 7. 選抜方法	学力試験:8時05分集合／8時50分試験開始 ※国語(45分)・算数(45分)・社会(30分)・理科(30分)の試験結果をもとに総合的に判断します。
	▶ 8. 持参するもの	受験票、筆記用具、上履き、靴入れ用袋 ※試験中、机におけるものは、次のとおりです。 受験票／鉛筆(シャープペンシルも可)／鉛筆けずり／消しゴム／分度器のついていないものさし／ティッシュペーパー(中身のみ)、 腕時計(アラームは止めておくこと。また、スマートウォッチなどの多機能な腕時計型ウェアラブル端末は不可)
	▶ 9. 合格発表	令和8年1月9日(金) 受験生本人宛にレターバックプラスで午前中に発送します。 ※届け先の住所によっては、1月10日以降の配達となる場合があります。 ※学校掲示はしません。また、電話等による問い合わせには応じません。
	▶ 10. 奨学生制度	入学者選抜試験の成績等をもとに学業奨学生を決定し、合格発表時に通知します。
	▶ 11. 入学手続き	令和8年1月13日(火)から2月5日(木)まで。(2月5日必着) ただし、1月17日(土)・23日(金)・26日(月)・27日(火)および日曜は除きます。 持参の場合は、8時30分から16時45分(1月22日(木)・31日(土)は12時20分)まで。

後期	▶ 1. 募集定員	第1学年 10名(男・女)
	▶ 2. 出願資格	令和8年3月小学校卒業予定者
	▶ 3. WEB出願期間	令和8年1月13日(火)から2月4日(水)まで。
	▶ 4. 検定料	12,000円 ※お支払いには、別途手数料がかかります。 支払い期間は、WEB出願登録期間と同じです。クレジットカード・コンビニ払い・Pay-easyの中から選びいただけます。
	▶ 5. 試験日	令和8年2月7日(土)
	▶ 6. 試験会場	鹿児島修学館中学校(本校会場のみ)。
	▶ 7. 選抜方法	(1)学力試験:8時20分集合／8時50分試験開始…作文(45分)・算数(45分) (2)面接:受験生4名程度の集団面接 ※以上の結果をもとに総合的に判断します。
	▶ 8. 持参するもの	前期入学者選抜試験と同じ。(上記の「8.持参するもの」を参照ください)
	▶ 9. 合格発表	令和8年2月10日(火) 受験生本人宛にレターバックプラスで午前中に発送します。 ※届け先の住所によっては、2月11日以降の配達となる場合があります。 ※学校掲示はしません。また、電話等によるお問い合わせには応じません。
	▶ 10. 入学手続き	令和8年2月10日(火)から2月14日(土)まで。(2月14日必着) ただし、2月11日(水)は除きます。 持参の場合は、8時30分から16時45分(2月14日(土)は12時20分)まで。
	▶ 11. 奨学生制度	学業奨学生制度は適用しません。

令和8年度 鹿児島修学館高等学校生徒募集要項

▶ 1. 募集定員	第1学年 80名(男・女) ※ただし、鹿児島修学館中学校からの進学者を含みます。
▶ 2. 出願資格	令和8年3月中学校卒業予定者およびすでに中学校を卒業した者(帰国子女を含みます)
▶ 3. 出願登録	【WEB登録】令和7年12月1日(月)から12月22日(月)まで。 【検定料】10,000円 ※お支払いには、別途手数料がかかります。 支払い期間は、WEB出願登録期間と同じです。クレジットカード・コンビニ払い・Pay-easyの中から選びいただけます。 【調査書提出】調査書は、中学校でまとめて、鹿児島修学館高等学校 事務室に提出してください。 提出期間は、令和8年1月6日(火)から1月13日(火)必着。
▶ 4. 試験日	令和8年1月23日(金) ※集合時間8時15分
▶ 5. 試験会場	鹿児島修学館高等学校
▶ 6. 選抜方法	調査書を含めて総合的に判断します。 (1)学力検査:国語・英語・数学(各100点・50分) (2)面接
▶ 7. 持参するもの	受験票、筆記用具、上履き、靴入れ用袋 ※試験中、机におけるものは、次のとおりです。 受験票／鉛筆(シャープペンシルも可)／鉛筆けずり／消しゴム／分度器のついていないものさし／コンパス／ 腕時計(アラームは止めておくこと。またスマートウォッチなどの多機能な腕時計型ウェアラブル端末は不可)／ティッシュペーパー(中身のみ)
▶ 8. 専願制度	専願での志願者は本校への入学の意志が強いものとして合否判定の際に考慮されます。 ただし、本校の入学者選抜試験に合格したら、必ず本校に入学しなければなりません。 ※専願での志願者は、WEB登録の際、専願を選択してください。
▶ 9. 合格発表	令和8年1月28日(水) ※中学校長宛にレターバックプラスで午前中に発送します。 ※学校掲示はしません。また、電話等によるお問い合わせには応じません。
▶ 10. 奨学生制度	入学者選抜試験の結果をもとに奨学生を決定し、合格発表時に通知します。
▶ 11. 入学手続き	令和8年1月29日(木)から3月16日(月)まで。(3月16日必着) ただし、2月7日(土)・21日(土)・28日(土)・3月7日(土)・14日(土)・日曜・祝日は除きます。 持参の場合は、8時30分から16時45分(1月31日(土)・2月14日(土)は12時20分)まで。

「好きなことに夢中になってみませんか」

本校は、1983年設立の鹿児島中学校として産声をあげ、2002年4月ここ永吉の地に、鹿児島修学館中学校・鹿児島修学館高等学校の名称で中高一貫教育の学校としてスタートしました。

これまで「克己・礼節・飛躍」の校訓のもと、社会人基礎力の育成に力を入れながら、独自の教育活動に取り組んできましたが、さらに新しい時代に対応した、個性と創造性豊かな、活力ある人材の育成を目指す、特色ある中高一貫校として、また国際バカロレア中等教育プログラム(MYP)認定校として、新たな一歩を踏み出しました。これからは、さらに多様化する世界、予測できない世界が待ち受けています。そのような世界でみなさんが新たな課題に直面した時、その解決に向け果敢に挑戦する人間であってほしいと願っています。

本校では「みんなが学ぶことの楽しさを知り、学び続ける力を身につける」を目標に掲げ、MYPを通じたスキルの修得、さらにはスキルを生かした深い学びなど、生徒が主人公となる教育活動に取り組んでいます。どんなことをするのか、興味や関心を持っていただけたら幸いです。

みなさん一人ひとりには、きっと「好き」なことがあるでしょう。好きなことをやるのは楽しいことです。そして好きなことに夢中になることが「学び」の第一歩です。みなさんの「学び」を支援しながら、鹿児島修学館も一緒に学び続けていきたいと思っています。

ここ鹿児島修学館で、好きなことに夢中になってみませんか。



校長 中西 昭郎

入学金・授業料等(令和8年度予定)

入学金 100,000円
授業料 年額612,000円(月額51,000円)
教育充実費 年額36,000円(月額3,000円)

修学館の取り組みが様々なところで評価されています！

各種認定・加盟



国際バカロレア(IB)
MYP認定校



ユネスコスクール
加盟校



学校情報化
優良校

第51回 パナソニック教育財団特別研究指定校

※詳細はこちらから
ご確認ください。



▶ 研究課題『中学・高校での探究学習・自己調整学習を充実させる生成系AI活用の校内浸透』

研究助成等
まとめ

- ◆公益財団法人ちゅうでん教育振興財団助成(2018、23年度)
- ◆ソニー子ども科学教育プログラム 教育実践論文 奨励校(2023年度)
- ◆公益財団法人 武田科学振興財団中学校理科教育振興助成(2024年度)
- ◆公益財団法人日本教育公務員弘済会教育研究論文学校部門優良賞(2024年度)
- ◆公益財団法人 パナソニック教育財団実践研究助成(2019、20、23、25年度)